アップルスポーツカレッジ

スポーツ保育士学科

カリキュラム概要

（2023年度）

科目名	HR Ⅰ	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	2
使用テキスト	なし		
評　価　方　法	出席状況、取り組み		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	月間、週間の連絡や面談実施による学生の把握。 レクレーション等を実施してクラス内の交友関係を良好にする。 また検定対策、就職活動のフォローとし、対策問題の実施を行う
到　達　目　標	学校生活の充実

科　目　内　容

授業回	内　　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	年間、半期、月間、週間の連絡	
2	面談　週間の連絡	
3	面談　週間の連絡	
4	面談　週間の連絡	
5	面談　週間の連絡	
6	面談　週間の連絡	
7	面談　週間の連絡	
8	面談　週間の連絡	
9	面談　週間の連絡	
10	面談　週間の連絡	
11	面談　週間の連絡	
12	面談　週間の連絡	
13	面談　週間の連絡	
14	面談　週間の連絡	
15	面談　週間の連絡	
16	年間、半期、月間、週間の連絡	
17	面談　週間の連絡	
18	面談　週間の連絡	
19	面談　週間の連絡	
20	面談　週間の連絡	
21	面談　週間の連絡	
22	面談　週間の連絡	
23	面談　週間の連絡	
24	面談　週間の連絡	
25	面談　週間の連絡	
26	面談　週間の連絡	
27	面談　週間の連絡	
28	面談　週間の連絡	
29	面談　週間の連絡	
30	面談　週間の連絡	

備　　考	対面授業のみ

科目名	PC Ⅰ	担当講師	安達　秀子
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	4
使用テキスト	Wordクイックマスター、文書処理技能認定試験3級問題集		
評　価　方　法	出席日数・授業態度・提出課題・検定結果		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース	上記学科の全コース		

科　目　概　要	ブラインドタッチを習得し、Word2021の文書処理（編集機能、罫線機能、図形機能）等の基本的な操作から応用操作までを習得する
到　達　目　標	Word文書処理技能検定試験3級合格

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	導入・動機づけ・キーボード表作成	プリント対応
2	キータッチの練習（ホームポジション・母音・GHキー）	〃
3	キータッチの練習(前回復習・か行・さ行・だ行)	〃
4	キータッチの練習（前回復習・は行・が行・上段た行）	〃
5	キータッチの練習（前回復習・上段ら行・や行）	〃
6	キータッチの練習（前回復習・わ行・ぱ行、下段な行・ま行）	〃
7	キータッチの練習（前回復習・下段ば行）	〃
8	キータッチの練習（前回復習・下段ざ行・句読点・数字）	〃
9	前回復習、拗音・促音	〃
10	同音異義語、文節	〃
11	問題集入力練習	P.18,,51,59,68
12	練習問題3	問題集p.18～
13	練習問題3	問題集p.20～
14	練習問題3	問題集p.22～
15	復習	
16	模擬問題4	問題集p.51～
17	模擬問題4	問題集p.53～
18	模擬問題6	問題集p.68～
19	模擬問題6	問題集p.71～
20	模擬問題7	問題集p.76～
21	模擬問題7	問題集p.79～
22	模擬問題5	問題集p.59～
23	模擬問題5	問題集p.62～
24	模擬試験1	
25	模擬試験2	
26	模擬試験3	
27	模擬試験4	
28	模擬試験5	
29	模擬試験7	
30	検定対策	

備　　考	対面授業のみ

科目名	コミュニケーション検定対策	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	1
使用テキスト	テキスト・プリント		
評　価　方　法	検定合格		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	コミュニケーション検定3級　合格に向けてテキストの内容を理解し 過去問題にて繰り返し習得する
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	コミュニケーション検定の説明	
2	過去問題①	
3	前回の解説	
4	過去問題②	
5	前回の解説	
6	過去問題②	
7	前回の解説	
8	過去問題③	
9	前回の解説	
10	過去問題④	
11	前回の解説	
12	対策試験①	
13	対策試験②	
14	対策試験③	
15	検定　3級　受験	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	対面授業のみ

科目名	社会常識マナー検定対策	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	1
使用テキスト	プリント		
評　価　方　法	出欠/検定合格		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	社会常識マナー検定3級　合格に向けてテキストの内容を理解し 過去問題にて繰り返し習得する
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	社会常識マナー検定の説明	
2	過去問題①	
3	前回の解説	
4	過去問題②	
5	前回の解説	
6	過去問題②	
7	前回の解説	
8	過去問題③	
9	前回の解説	
10	過去問題④	
11	前回の解説	
12	対策試験①	
13	対策試験②	
14	対策試験③	
15	検定　3級　受験	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	対面授業のみ

科目名	就職実務学	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	1
使用テキスト	なし		
評　価　方　法	出欠・授業態度・提出物		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	就職活動を1人で進める準備をする。
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	テキストページ・項目
1	オリエンテーション	
2	就職活動とは①	
3	就職活動とは②	
4	就職活動とは③	
5	企業訪問の準備①	
6	企業訪問の準備②	
7	履歴書作成①	
8	履歴書作成②	
9	履歴書作成③	
10	企業検索①	
11	企業検索②	
12	面接練習①	
13	面接練習②	
14	面接練習③	
15	まとめ	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	対面授業のみ

科目名	トレーニング科学	担当講師	佐野　英朗
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	2
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅲ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①トレーニング理論とその方法 ②トレーニング計画とその実際 ③体力テストとその活用 ④スキルの獲得と獲得過程
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	Ⅲ－８－①	
3		
4	Ⅲ－８－②	
5		
6	Ⅲ－８－③	
7		
8	Ⅲ－８－④	
9		
10	まとめ	
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	競技者育成システム論	担当講師	村山　敏夫
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅲ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①トップアスリートを育てるために ②トップアスリートの育成・強化の方法とその評価 ③競技力向上のためのチームマネジメント ④競技力向上の為の情報とその活用
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	Ⅲ－９－①	
3	Ⅲ－９－②	
4	Ⅲ－９－③	
5	Ⅲ－９－④	
6	まとめ	
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	コーチングⅠ	担当講師	佐野　英朗
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅰ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①スポーツ指導者とは　②スポーツ指導者の倫理　③指導者の心構え・視点 ③世界の舞台を目指すアスリートの発掘・育成の重要性と指導者の役割 ④指導計画の立て方　⑤スポーツ活動と安全管理
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅰ－２－①	
2	Ⅰ－２－②	
3	Ⅰ－２－③	
4	Ⅰ－２－④	
5	Ⅰ－６－①	
6	Ⅰ－６－②・まとめ	
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ心理学	担当講師	森　恭
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	2
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅱ、Ⅲ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①スポーツと心　②スポーツにおける動機付け　③コーチングの心理 ④メンタルマネジメント　⑤指導者のメンタルマネジメント
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	Ⅱ－３－①	
3		
4	Ⅱ－３－②	
5		
6	Ⅱ－３－③	
7		
8	Ⅲ－６－①	
9	Ⅲ－６－②	
10	まとめ	
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ医学Ⅰ	担当講師	大滝　弘
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅰ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①スポーツと健康　②スポーツ活動中に多いケガや病気　③救急処置
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	Ⅰ－４－①	
3	Ⅰ－４－②	
4	Ⅰ－４－③	
5	まとめ	
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ医学Ⅱ	担当講師	山本　智章 佐野　英朗
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	2
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅲ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①アスリートの健康管理　②アスリートの内科的障害と対策 ③アスリートの外傷・障害と対策 ④アスレテックリハビリテーションとトレーニング計画　⑤コンディショニングの手法　⑥スポーツによる精神障害と対策　⑦特殊環境下での対応　⑧ドーピング防止
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅲ－10－①　（山本）	
2		
3	Ⅲ－10－②　（山本）	
4	Ⅲ－10－③　（山本）	
5	Ⅲ－10－⑥　（山本）	
6	Ⅲ－10－⑦　（山本）	
7	Ⅲ－10－④（佐野）	
8	Ⅲ－10－⑤　（佐野）	
9	Ⅲ－10－⑧　（山本）	
10	Ⅲ－10－⑧・まとめ　（山本）	
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ社会学Ⅰ	担当講師	佐野　英朗
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅰ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①スポーツの概念と歴史　②文化としてのスポーツ
到　達　目　標	社会スポーツの理解

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅰ－１－①	
2	Ⅰ－１－②	
3	まとめ	
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ社会学Ⅱ	担当講師	大庭　昌昭
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅱ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①社会の中のスポーツ　②我が国のスポーツプロモーション
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅱ－１－①	
2	Ⅱ－１－②	
3		
4	まとめ	
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ経営学	担当講師	脇野　哲郎
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅱ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①総合型地域スポーツクラブの育成と運営　②スポーツ組織のマネージメントと事業のマーケティング　③スポーツ事業のプロモーション
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅱ－４－①	
2	Ⅱ－４－①	
3	Ⅱ－４－②	
4		
5	Ⅱ－４－③	
6	まとめ	
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツ栄養学	担当講師	伊藤　直美
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅰ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①スポーツと栄養　②アスリートの栄養摂取と食生活
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	Ⅰ－５－①	
3		
4	Ⅲ－４－①	
5	まとめ	
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	発育発達論Ⅰ	担当講師	佐野　英朗
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅰ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①発育発達期の身体的特徴、心理的特長 ②発育発達期に多いケガや病気 ③発育発達期のプログラム
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅰ－7－①	
2	Ⅰ－7－②	
3	Ⅰ－7－③、まとめ	
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	トレーニング論	担当講師	佐野　英朗
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト　共通科目Ⅰ		
評　価　方　法	授業出席、定期試験による		

対　象　学　科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科　目　概　要	①体力とは　②トレーニングの進め方　③トレーニングの種類
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション・Ⅰ－３－①	
2	Ⅰ－３－②	
3	Ⅰ－３－③・まとめ	
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	機能解剖学（からだのしくみ）	担当講師	金子　修平
		実務経験	無
履　修　期　間	前期	単　位　数	2
使用テキスト	健康運動実践指導者養成テキスト		
評　価　方　法	試験・授業態度		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	健康運動実践指導者2,3章の内容をベースに学ぶ。 身体を動かす筋の名称や、動きを見る為の専門用語を理解する。
到　達　目　標	健康運動実践指導者（機能解剖学に必要な知識）

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	コンディショニング体験	
2	筋の種類、仕組みについて	
3	骨の役割、関節について	
4	その他体の仕組みについて	
5	主要な関節運動名称（屈曲伸展など）	
6	復習	
7	確認テスト①	
8	確認テスト②	
9	子どもの発達について1	
10	子どもの発達について2	
11	子どもの発達について3	
12	コオディネーショントレーニング	
13	有酸素運動と無酸素運動	
14	小学生向けの運動メニューの作成	
15	まとめ	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	スポーツニュートリション	担当講師	伊藤直美
		実務経験	有
履　修　期　間		単　位　数	2
使用テキスト	スポーツ栄養学（化学同人）		
評　価　方　法	出席状況、提出物、筆記テスト、授業の取り組み方		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース	上記対象全コース		

科　目　概　要	
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	（スポーツ栄養学）
2	基礎栄養（五大栄養素とその働き、身体組成と体格指数）	P33～（3章）
3	炭水化物（糖質・食物繊維）／食事の基本スタイル	P36～
4	脂質／食事バランスと日本の栄養	P38～
5	たんぱく質／SDG’Sと栄養	P42～
6	ビタミン／基礎代謝量の計算	P56～
7	ミネラル／食品群の知識	P57～
8	スポーツ・運動のエネルギー供給	P68～（4章）
9	スポーツ・運動のエネルギー供給	
10	運動時の栄養素の代謝と役割	P80～（5章）
11	運動時の栄養素の代謝と役割	
12	運動時の栄養素の代謝と役割	
13	運動と水分、熱中症の予防	P132～（6章）
14	前期の振り返りと試験範囲の説明	
15	前期試験（筆記テスト）	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	ウォーキング・ジョギング＆スイミング	担当講師	金子/広川
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	健康運動実践指導者養成テキスト		
評価方法	出席・授業態度		

対象学科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	健康運動の主流であるウォーキング、ジョギング、スイミングを正しい姿勢で実践できるよう受講する。
到達目標	

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	ウォーキングについての基礎知識、ウォーキング体験	p.151～168
2	ポールウォーキング体験、心拍数計測	
3	ウォーキング、ジョギングについての基礎知識、強度設定	
4	ジョギングについての基礎知識、ジョギング体験	
5	ジョギング体験、強度設定・ニコニコペース、心拍数計測	
6	ジョギングにおける障害予防	
7	ジョギングにおける障害予防、ジョギング体験	
8	水泳・水中運動の指導法	
9	アクアビクス①	
10	アクアビクス②	
11	水中ウォーキング①	
12	水中ウォーキング②	
13	水中レジスタンス運動①	
14	水中レジスタンス運動②	
15	水泳・水中運動のまとめ	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備考	

科目名	エアロビックス＆ストレッチング	担当講師	伊藤　直美
		実務経験	有
履　修　期　間	後期	単　位　数	2
使用テキスト	健康運動実践指導者テキスト		
評　価　方　法	出席、授業態度		

対　象　学　科	こどもインストラクター科	対象学年	1
対象コース	スポーツ保育士コース、ジュニアスポーツコーチングコース		

科　目　概　要	全身の各部位のストレッチング指導の仕方を学ぶ。エアロビックダンスにおいてはレッスンの流れを把握し、リズムに乗ってお手本となって動くことができるようになる。
到　達　目　標	運動指導者としてストレッチングの指導担当とリズムダンスのお手本を見せる

科　目　内　容

授業回	内　　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	エアロビックダンス体験①	
3	エアロビックダンス体験②	
4	エアロビックダンス体験③	
5	エアロビックダンス体験④	
6	エアロビックダンス体験⑤	
7	エアロビックダンス理論	
8	ストレッチング①	
9	ストレッチング②	
10	ストレッチング③	
11	ストレッチング④	
12	ストレッチング⑤	
13	ストレッチング理論	
14	実技試験（エアロビックダンス）	
15	実技試験（ストレッチング）	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	

科目名	ジュニアスポーツ指導演習・実習Ⅰ	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	2
使用テキスト	日本スポーツ協会　公認ジュニアスポーツ指導者専門科目テキスト		
評　価　方　法	出席　授業課題　期末試験		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	ジュニアスポーツ論で学んだ基本的な内容を実際にそのように指導すればよいかを実技を通じて具体的に学ぶ。その核となる運動遊びをどのようにして選定し、あるいはアレンジを加えていくのかを体系的に学ぶ。さらに、スポーツ指導場面におけるコーチング方法も実践的に学ぶ。
到　達　目　標	発達段階に応じた運動指導の理解と様々なアレンジができる

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	発達段階に応じた運動遊びの展開例、年齢・体力に応じた指導①指導案作成	運動遊び・スポーツ p.64～68
2	発達段階に応じた運動遊びの展開例、年齢・体力に応じた指導②指導案作成	
3	発達段階に応じた運動遊びの展開例、年齢・体力に応じた指導③演習、反省	
4	運動遊びスポーツの指導①指導案作成（各場面での活用の仕方）	運動遊び・スポーツ p.68～72
5	運動遊びスポーツの指導②指導案作成（各場面での活用の仕方）	
6	運動遊びスポーツの指導③演習、反省	
7	アイスブレイク①指導案作成	運動遊び・スポーツ p.73～77
8	アイスブレイク②指導案作成	
9	アイスブレイク②演習、反省	
10	運動遊びのアレンジ①指導案作成	運動遊び・スポーツ p.77～80
11	運動遊びのアレンジ②指導案作成	
12	運動遊びのアレンジ③演習、反省、総合まとめ	
13	運動遊びのアレンジ①指導案作成	
14	運動遊びのアレンジ②指導案作成	
15	運動遊びのアレンジ③演習、反省、総合まとめ	
16	運動遊びのアレンジ①指導案作成	
17	運動遊びのアレンジ②指導案作成	
18	運動遊びのアレンジ③演習、反省、総合まとめ	
19	運動遊びのアレンジ①指導案作成	
20	運動遊びのアレンジ②指導案作成	
21	運動遊びのアレンジ③演習、反省、総合まとめ	
22	運動遊びのアレンジ①指導案作成	
23	運動遊びのアレンジ②指導案作成	
24	運動遊びのアレンジ③演習、反省、総合まとめ	
25	運動遊びのアレンジ①指導案作成	
26	運動遊びのアレンジ②指導案作成	
27	運動遊びのアレンジ③演習、反省、総合まとめ	
28	ジュニア運動指導まとめ①	
29	ジュニア運動指導まとめ②	
30	次年度に向けてのまとめ	

備　　考	対面授業のみ

科目名	キッズスポーツ指導内容Ⅰ	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	2
使用テキスト	運動が体と心の動きを高める　スポーツ保育　ガイドブック		
評　価　方　法	出席　授業課題　前期試験　後期試験		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	文部科学省幼児運動指針に沿った幼児期の運動指導の基本を学ぶ。
到　達　目　標	幼児期の運動指導についての理解、個人の発達の違いを見極めて運動指導ができるスキルを身につける。

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	幼児期になぜ運動遊びが必要なのか①	
2	幼児期になぜ運動遊びが必要なのか②	
3	幼児期になぜ運動遊びが必要なのか③	
4	幼児期にどのような運動遊びを行うべきか①	
5	幼児期にどのような運動遊びを行うべきか②	
6	幼児期にどのような運動遊びを行うべきか③	
7	幼児期における運動のポイント①	
8	幼児期における運動のポイント②	
9	幼児期における運動のポイント③	
10	幼児期における運動のポイント④	
11	幼児期における運動のポイント⑤	
12	良い運動遊びを実践する為に	
13	スポーツアビリティとは①	
14	スポーツアビリティとは②	
15	まとめ	
16	身体感覚能力	
17	空間認知能力	
18	バランス能力	
19	リズム協調能力	
20	反応・変換能力	
21	連結動作能力	
22	用具操作能力	
23	意識・思考能力	
24	1人でできる遊び	
25	少人数でできる遊び	
26	みんなで遊ぶ	
27	親子で遊ぶ	
28	用具がいらない遊び	
29	小学校体育につながる遊び	
30	まとめ	

備　　考	対面授業のみ

科目名	キッズスポーツ指導演習Ⅰ	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	3
使用テキスト	なし		
評　価　方　法	出欠・授業態度・提出物		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	演習を通して、指導計画の理解を深める
到　達　目　標	演習を通して様々な指導内容を理解し学ぶ

科　目　内　容

授業回	内　容	テキストページ・項目
1	指導実習における説明とグループワーク	
2	指導プログラムの作成①	p.82～91
3	指導プログラムの作成②	
4	指導プログラムの作成③	
5	指導実践：指導プログラムに基づき班でのプレゼンテーション①	p.82～92
6	指導実践：指導プログラムに基づき班でのプレゼンテーション②	
7	シミュレーションによる確認・実習への準備と心構え	
8	小学校クラブ活動における指導演習①	
9	小学校クラブ活動における指導演習①	
10	小学校クラブ活動における指導演習②	
11	小学校クラブ活動における指導演習②	
12	指導内容の評価：指導実習の振り返りとフィードバック	p.91
13	小学校クラブ活動における指導演習③	
14	小学校クラブ活動における指導実習③	
15	指導内容の評価：指導実習の振り返りとフィードバック	p.91
16	小学校クラブ活動における指導演習③	
17	小学校クラブ活動における指導演習③	
18	指導内容の評価：指導実習の振り返りとフィードバック	
19	小学校クラブ活動における指導演習④	
20	指導内容の評価：指導実習の振り返りとフィードバック	
21	小学校クラブ活動における指導演習⑤	
22	指導内容の評価：指導実習の振り返りとフィードバック	
23	小学校クラブ活動における指導演習⑥	
24	指導内容の評価：指導実習の振り返りとフィードバック	
25	小学校クラブ活動における指導演習⑦	
26	指導内容の評価：指導実習の振り返りとフィードバック	
27	幼稚園での体力測定・運動指導演習①	
28	幼稚園での体力測定・運動指導演習②	
29	幼稚園での体力測定・運動指導演習③	
30	次年度に向けてのまとめ	

備　　考	対面授業のみ

科目名	キッズエクササイズⅠ	担当講師	窪田　知起
		実務経験	有
履　修　期　間	前期	単　位　数	2
使用テキスト	なし		
評　価　方　法	出欠、授業態度、実技評価		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	音楽を通して体を動かすことの楽しさを知り、子ども達に身体表現（ダンス）の指導ができるようになる
到　達　目　標	1曲の曲を振付、指導計画、実技指導ができる様になる

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	オリエンテーション	
2	リズムの取り方	
3	音楽の種類、曲の選曲方法	
4	年齢別指導法①	
5	年齢別指導法②	
6	年齢別指導法③	
7	ダンス作成　選曲	
8	ダンス作成　振付	
9	ダンス作成　振付	
10	ダンス作成　キューイング	
11	ダンス作成　キューイング、反転	
12	発表	
13	ダンス指導法　年齢別	
14	ダンス指導法　年齢別	
15	まとめ、発表会	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

備　　考	対面授業のみ

科目名	体操実技演習	担当講師	長瀬　圭子
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	4
使用テキスト	なし		
評　価　方　法	出欠、授業態度、実技評価		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	基本的な身体の使い方、身体の仕組みを実技で習得する 器械体操の基本ができるようになる
到　達　目　標	実技習得、補助ができるようになる

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	ラジオ体操①	
2	ラジオ体操②	
3	ラジオ体操③、柔軟運動の指導法	
4	マット運動①	
5	マット運動②、自重トレーニング①	
6	マット運動③	
7	マット運動④	
8	アップの指導方法	
9	ウォーミングアップの指導法①	
10	ウォーミングアップの指導法②、自重トレーニング②	
11	ウォーミングアップの指導法③	
12	マット運動テスト	
13	クールダウンの指導法①	
14	クールダウンの指導法②、用具を使った運動法	
15	クールダウンの指導法③	
16	マット、鉄棒、ダンス、ストレッチ	
17	ラジオ体操	
18	ダンス②	
19	ダンス③	
20	マット、鉄棒②	
21	マット、鉄棒③	
22	マット、鉄棒④	
23	マット、鉄棒⑤	
24	ダンス④	
25	ダンス⑤、ラジオ体操②	
26	マット、ストレッチ	
27	ダンス	
28	実技試験①	
29	実技試験②	
30	実技試験③	

備　　考	対面授業のみ

科目名	保育士課程対策授業Ⅰ	担当講師	横山　雅江
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	6
使用テキスト	各短大教科書/参考書		
評　価　方　法	レポート・科目試験　結果　　授業態度・出欠・提出期限		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	豊岡短期大学科目、サポート授業 科目試験・レポート作成
到　達　目　標	全教科　合格

科　目　内　容

授業回	内　　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	サポート授業①	
2	サポート授業②	
3	サポート授業③	
4	科目試験・レポート作成	
5	サポート授業④	
6	サポート授業⑤	
7	サポート授業⑥	
8	科目試験・レポート作成	
9	サポート授業⑦	
10	サポート授業⑧	
11	サポート授業⑨	
12	科目試験・レポート作成	
13	サポート授業⑩	
14	サポート授業⑪	
15	サポート授業⑫	
16	サポート授業①	
17	サポート授業②	
18	サポート授業③	
19	科目試験・レポート作成	
20	サポート授業④	
21	サポート授業⑤	
22	サポート授業⑥	
23	科目試験・レポート作成	
24	サポート授業⑦	
25	サポート授業⑧	
26	サポート授業⑨	
27	科目試験・レポート作成	
28	保育実習事前指導	
29	保育実習事前指導	
30	保育実習事前指導	

備　　考	対面授業のみ

科目名	ピアノ演習Ⅰ	担当講師	鷲頭　麻子
		実務経験	有
履　修　期　間	通年	単　位　数	8
使用テキスト	こどもと音楽表現Ⅰ（ピアノ）		
評　価　方　法	実技試験		

対　象　学　科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科　目　概　要	・スクーリングのピアノ実技試験課題曲の習得 ・短大【こどもと音楽】のレポート作成に向けての音楽理論
到　達　目　標	

科　目　内　容

授業回	内　容	ﾃｷｽﾄﾍﾟｰｼﾞ・項目
1	ちょうちょう、バイエル60、11、16	
2	バイエル60左手、バイエル17、31	p.7～11
3	バイエル60両手、バイエル18、30	～p.16
4	バイエル45、50、29	p.17
5	バイエル15、46、17ページ2曲	p.17～19
6	バイエル55、61、60、90課題曲	p.19～
7	ハ長音階、バイエル65、62	p.24
8	ハ長音階、バイエル65、62	
9	バイエル73、77	p.28
10	バイエル85までのチェック	p.28～30
11	ソルフェージュ1～10、20、26、バイエル62、73、77	
12	バイエル85、メヌエット、移調	p.36
13	ソルフェージュ、バイエル92までのチェック	p.35
14	バイエル71～93まで各チェック	p.34～p.42
15	バイエル71～93まで各チェック	p.34～p.42
16	第2段階（弾き歌い）、コードネームについて	
17	スクーリング課題①　テキスト番号37	
18	スクーリング課題①　テキスト番号47の第1楽章	
19	スクーリング課題②　もみじ、冬景色、ふるさと	
20	スクーリング課題②　もみじ、冬景色、ふるさと	
21	スクーリング課題③　どんぐりころころ、はをみがきましょう	
22	スクーリング課題③　ふしぎなポケット、かたつむり	
23	スクーリング課題③　夕やけこやけ、富士山	
24	第2段階　総合演習（まとめ）	
25	第2段階　総合演習（まとめ）	
26	第2段階　総合演習（まとめ）	
27	スクーリング演習	
28	スクーリング演習	
29	スクーリング演習	
30	スクーリング演習	

備　　考	対面授業のみ

科目名	スポーツ実技演習Ⅰ	担当講師	各担当教員
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	3
使用テキスト	なし		
評価方法	出欠・授業態度・提出物・実技試験		

対象学科	スポーツ保育士学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	各種目の基本を学び習得する 各種目の指導を計画し、実施する
到達目標	各種目の指導計画、立案、実践ができるようになる

科目内容

授業回	内容	テキストページ・項目
1	ラグビー①	
2	ラグビー②	
3	ラグビー③	
4	陸上①	
5	陸上②	
6	陸上③	
7	野球①	
8	野球②	
9	野球③	
10	ダンス①	
11	ダンス②	
12	ダンス③	
13	サッカー①	
14	サッカー②	
15	サッカー③	
16	バレーボール①	
17	バレーボール②	
18	バレーボール③	
19	バスケットボール①	
20	バスケットボール②	
21	バスケットボール③	
22	卓球①	
23	卓球②	
24	卓球③	
25	バトミントン①	
26	バトミントン②	
27	バトミントン③	
28	コーディネーショントレーニング①	
29	コーディネーショントレーニング②	
30	コーディネーショントレーニング③	

備考	対面授業のみ